



イベント・シンポジウム等実績報告書 配分事業費：750千円

北遠の神事芸能と面・刀剣の展示と講演会

目的・趣旨	北遠地域に伝来した祭祀芸能とそれに用いられた面、祭具を紹介・展示する。三遠南信の山里に伝えられてきた中世から続く民俗芸能の魅力を本学の学生たちや市中心部に住む市民の方々にもふれていただく。
日時・場所	令和7年11月14日～11月19日 静岡文化芸術大学 ギャラリー及び講堂
体制	(実施代表者)文化政策学部 芸術文化学科 准教授 田中 裕二 文化政策学部 国際文化学科 教授 二本松 康宏
共催・後援等	(共催)浜松市無形民俗文化財保護団体連絡会 (後援)浜松市 中日新聞社 静岡新聞社・静岡放送 (協力)懐山おくない保存会

内容

特別展示「懐山のおくない～舞が紡ぐ祈り～」(大学ギャラリーで2025年11月14日(金)から11月19日(水)まで) 浜松市天竜区懐山・泰蔵院に伝来した神事芸能の面と刀剣祭具の展示。
懐山のおくない講演会及び実演披露(講堂にて令和7年11月15日(土)午後1時30分から午後4時30分まで)「無形民俗文化財と私」 古水しおり、「日本刀と懐山のおくない」 田中宏子、「懐山のおくないの魅力と中世芸能」 宮嶋隆輔による講演会を実施。講演会の後、懐山おくない保存会による「実演披露」。



結果・成果

大学ギャラリーで開催された特別展示「懐山のおくない」及び講堂で実施した講演会・実演披露は、合計して346名の参加を得た。(内訳：講堂での講演会100名＋特展246名)。
特別展示は、企画立案から展示作業まで、地域連携演習を履修した学生8名によるもの。広報用のポスター・チラシ制作、展示室では展示目録を来館者に配布した。

